



2020年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年1月14日

上場会社名 株式会社東天紅 上場取引所 東
 コード番号 8181 URL https://www.totenko.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小泉 和久
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)佐藤 昇 (TEL)03(3828)6272
 四半期報告書提出予定日 2020年1月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第3四半期の業績 (2019年3月1日~2019年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第3四半期	4,885	△3.5	△130	—	△135	—	△145	—
2019年2月期第3四半期	5,064	4.5	△85	—	△82	—	△86	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第3四半期	△56.79	—
2019年2月期第3四半期	△33.60	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第3四半期	13,123	10,109	77.0
2019年2月期	12,606	10,283	81.6

(参考) 自己資本 2020年2月期第3四半期10,109百万円 2019年2月期10,283百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2020年2月期	—	0.00	—		
2020年2月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年2月期の業績予想 (2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,800	△2.2	△50	—	△50	—	△70	—	△27.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期3Q	2,572,871株	2019年2月期	2,572,871株
② 期末自己株式数	2020年2月期3Q	4,414株	2019年2月期	4,387株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期3Q	2,568,472株	2019年2月期3Q	2,568,581株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、経済政策等の効果による雇用環境及び所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調が継続しております。一方で、米中貿易摩擦の激化や英国のEU離脱問題、日韓関係の悪化等、不安定な政治経済情勢の影響により、先行きは不透明な状況で推移しております。

当社といたしましては、慣例にとられない新たな売上創造、実践を目指してまいりました。

まず、新規宴会需要を取り込むため、訪問セールスに加えインターネット及びスマートフォンによる販促を強化、また、新規顧客をご招待する内覧試食会を実施するなど、各店舗において集客力の強化を図ってまいりました。

さらに、 Grill活性化の施策として、アンチエイジングに良いといわれる「黒」の食材をテーマとした「ふかひれと黒の食材が体を養う」フェアを実施し、インターネット即予約の強化を図りました。

また、働き方改革の一環として、各店舗ごとに休店日やアイドルタイムの時間を設け、長時間労働の是正や有給休暇取得の推進など、労働環境の改善を行ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期の売上高は、第2四半期までは概ね計画通りに推移したものの、9月以降の台風15号、19号や豪雨による宴会のキャンセルに加え、婚礼施行数の減少等の影響により既存店売上高が減少し、前年同四半期比3.5%減の48億8,546万円、営業損失は1億3,081万円（前年同四半期は営業損失8,567万円）、経常損失は1億3,515万円（前年同四半期は経常損失8,211万円）、四半期純損失は1億4,587万円（前年同四半期は四半期純損失8,629万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ5億1,664万円増加いたしました。

これは主に、賃貸不動産の取得により現金及び預金が3億2,510万円減少、並びに固定資産への振替により未収入金が9億8,787万円減少した結果、流動資産が12億3,745万円減少したものの、固定資産が賃貸不動産の取得、未収入金からの振替等により17億5,410万円増加したことなどによります。

負債は、前事業年度末に比べ6億9,044万円増加いたしました。

これは主に、借入金が6億7,630万円の増加及び流動負債その他の未払金が1億1,152万円増加したことなどによります。

純資産は、前事業年度末に比べ1億7,379万円減少いたしました。

これは主に、四半期純損失1億4,587万円の計上及び期末配当金の支払いによる支出などによります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2020年1月14日公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2019年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	966,941	641,840
売掛金	363,254	464,260
商品及び製品	7,612	5,484
原材料及び貯蔵品	66,402	69,143
前払費用	65,455	54,724
未収入金	987,873	-
その他	52,629	37,258
貸倒引当金	△300	△300
流動資産合計	2,509,869	1,272,412
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	3,998,223	4,779,240
土地	3,907,654	4,989,392
その他(純額)	445,033	343,365
有形固定資産合計	8,350,911	10,111,998
無形固定資産	6,820	975
投資その他の資産		
投資有価証券	107,679	104,497
差入保証金	1,422,921	1,413,902
その他	209,211	220,274
貸倒引当金	△600	△600
投資その他の資産合計	1,739,212	1,738,073
固定資産合計	10,096,944	11,851,048
資産合計	12,606,814	13,123,461
負債の部		
流動負債		
買掛金	138,969	181,779
短期借入金	420,550	932,400
未払法人税等	86,800	26,500
賞与引当金	62,000	15,800
その他	402,831	488,041
流動負債合計	1,111,150	1,644,520
固定負債		
長期借入金	164,450	328,900
長期末払金	139,894	135,746
繰延税金負債	156,201	151,480
再評価に係る繰延税金負債	129,796	129,796
退職給付引当金	610,413	601,500
その他	11,202	21,608
固定負債合計	1,211,958	1,369,033
負債合計	2,323,109	3,013,553

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年2月28日)	当第3四半期会計期間 (2019年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,572,092	2,572,092
資本剰余金	6,561,688	6,561,688
利益剰余金	2,555,659	2,384,102
自己株式	△9,944	△9,976
株主資本合計	11,679,495	11,507,906
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	22,712	20,504
土地再評価差額金	△1,418,503	△1,418,503
評価・換算差額等合計	△1,395,790	△1,397,999
純資産合計	10,283,704	10,109,907
負債純資産合計	12,606,814	13,123,461

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2018年3月1日 至2018年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年11月30日)
売上高	5,064,001	4,885,465
売上原価	2,278,716	2,170,781
売上総利益	2,785,285	2,714,683
販売費及び一般管理費	2,870,958	2,845,496
営業損失(△)	△85,673	△130,812
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	2,311	2,285
未回収商品券受入益	1,235	816
保険配当金	1,994	1,718
還付加算金	2,633	-
その他	1,758	2,506
営業外収益合計	9,936	7,330
営業外費用		
支払利息	5,037	9,567
その他	1,340	2,102
営業外費用合計	6,377	11,669
経常損失(△)	△82,114	△135,151
特別利益		
固定資産売却益	59,707	-
特別利益合計	59,707	-
特別損失		
固定資産除却損	2,330	2,171
減損損失	51,592	-
特別損失合計	53,922	2,171
税引前四半期純損失(△)	△76,329	△137,322
法人税、住民税及び事業税	14,825	12,300
法人税等調整額	△4,854	△3,747
法人税等合計	9,970	8,552
四半期純損失(△)	△86,299	△145,874

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社は、料理・飲食物の加工調理提供を主要業務とする飲食店のほか付随的に外販・不動産賃貸等を営んでおりますが、飲食店としての事業がほとんどを占めており実質的に単一セグメントのため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。